

社協だより

かしわざき

柏崎地区社会福祉協議会

発行者
柏崎地区社会福祉協議会
会長 中村金司
さいたま市岩槻区真福寺365
事務局長 桑原見知子
広報担当 森田幸雄
TEL-FAX 048-797-2911



各種の行事に参加し交流を深め、安心・安全に暮らせ、人にやさしいふれあいのあるまちにしましょう

柏崎地区社会福祉協議会会長

中村金司

柏崎地区社会福祉協議会の広報紙第12号の発行にあたり一言ご挨拶いたします。

関係各位の皆さまの、ご協力ご尽力をいただき有難うございます。スタッフ一同の励みになっております。今後もなお一層のご理解の程をよろしくお願い申し上げます。

先日の5月21日に『平成28年度柏崎地区社会福祉協議会定期総会』を実施いたしました。岩槻区社会福祉協議会所長の斉藤様をはじめ、関係各位の皆さまのご臨席をいただき無事終了致し、新年度の事業を進めてまいります。

早いもので、本年度にて第1次行動計画が終了し、第2次行動計画を立ち上げるべく推進委員会にてご協議いただくため準備中であります。より良い計画を立ち上げ地域福祉の向上に寄与してまいります。宜しくお願い致します。

平成28年度柏崎地区社協定期総会開催

5月21日(土)に定期総会が開催されました。御来賓として社協岩槻区事務所長 斉藤和男様、目白大学保健医療学部教授 毛束忠由様、柏陽中学校校長 河井尚様、柏崎小学校校長 長島淑子様のご臨席を頂きました。

提出の議案はすべてが全員異議なく承認可決されました。その主なるものを報告致します。

28年度の事業報告と収支決算報告

事業報告

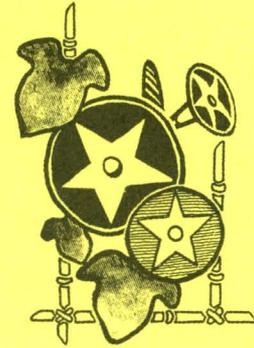
○ウォーキング大会 (110名)、柏崎地区敬老会 (181名)、柏崎地区親子ふれあいサロン (245名)、グランドゴルフ大会、柏崎地区運動会、歳末助け合い援助事業 (正月用品140世帯・支援金 (66名) 等が計画どおり行われました。

○広報紙発行

社協だより「かしわざき」第10号 (27年7月1日付)、11号 (28年1月1日付) 発行

収支決算報告 (平成27年度)

収入合計金額 3,632,668円
 支出合計金額 3,368,901円
 差引金額 263,767円 (次年度に繰越)



平成28年度地区社協の事業計画と収支予算

事業計画

- 4月3日 体育振興会歩け歩け大会に協賛
 - 5月21日 柏崎地区社協定期総会開催
 - 10月9日 体育振興会体育祭に協賛
 - 10月15日 敬老会 (槻寿苑)
 - 10月22日 柏崎小学校バザーに合わせ
 - 親子ふれあいサロン
 - 10月～3月 歳末助け合い事業
 - 11月13日 体育振興会グランド・ゴルフに協賛
- ◎その他各支会にてふれあいサロン等を開催する

平成28年度収支予算

収 入			支 出		
項 目	予算額	付 記	項 目	予算額	付 記
1 補 助 金	1,717,000		1 事 務 費	300,000	
1 共 同 募 金	256,000	共同募金還元	1 会 議 費	100,000	
2 賛 助 会 費	310,000	賛助会費還元	2 事 務 費	200,000	
3 活 動 補 助 金	100,000	広報・サロン	2 事 業 費	2,782,000	
4 世代間ふれ合い事業	30,000		1 広 報 事 業	100,000	年2回発行
5 地域福祉推進委員会の設置・運営	25,000		2 敬 老 事 業	1,242,000	
6 第二次地域福祉行動計画策定	300,000		3 歳 末 助 合	700,000	
7 事務所運営費	696,000		4 地 域 体 育 祭	50,000	体育振興会に協賛
2 敬老事業補助金	1,242,000	75歳以上	5 世代間サロン	50,000	
3 歳末助合配分金	700,000		6 グランドゴルフ	30,000	体育振興会に協賛
4 雑 収 入	27,233		7 ふれあいサロン	250,000	
5 繰 越 金	263,767		8 ウォーキング	35,000	体育振興会に協賛
			9 地域福祉推進委員会の設置・運営	25,000	
			10 第二次地域福祉行動計画策定	300,000	
			3 事務所運営費	696,000	
			4 予 備 費	172,000	
収入合計	3,950,000		支出合計	3,950,000	

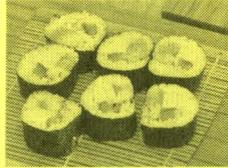
地区社協行事のいろいろ

4月3日の「体育振興会歩け歩け大会」は雨天中止となりました。

各自治会ふれあいサロン

◎原町サロン 1月11日

原町広域集会所で「巻きずしを作ろう」会を開きました。20人位が参加、テーブルには役員さんが用意したたまご焼き・でんぶ・かんぴょう・シイタケ・カニカマ、ハウレンソウ等色とりどりの具が酢飯と次々配られ、大塚きよ子さんが先生となって、いよいよ巻き



先生の作品

ずしつくりの開始です。巻き簾にのりを乗せご飯を多めの人や少なめの人、それぞれお好みの具を載せて手早く巻く人、丁寧に慎重に巻く人など個性ある巻きずし

が出来上がりました。田中泰之会長もみんなの楽しそうな作業に触発されたか？アドバイスを受けながら一本巻き上げました。出来上がったすしを昼食に懇談しながらの楽しい一日でした。



全員出来上がりました！

◎加倉2区ふれあいサロン 1月16日

第12回ふれあいサロンを開きました。今回は新年会を兼ねて、37名が参加、最高齢は(88歳)の山下幸子さんで、毎回参加しているそうです。会長等のあいさつ後、平島則子さん指導の健康体操で体をほぐしたあと、ビンゴ大会を行いました。景品は各自が家庭に眠っている品々を持ち寄りビンゴ当確者から好きなものを選ぶスタイルです。何が選ばれるかはお楽しみというところです。午後は恒例のカラオケ大会。各自得意の十八番を次々リクエスト。加藤 富さん(86歳)のセリフ入り「お吉物語」は皆が認める上手さで毎回リクエストされるそうです。3時間近くに及ぶ歌謡ショウも最後は阿津沢 清会長の「幸せなら手をたたこう」にあわせて大合唱で無事終了しました。



宴たけなわ次から次に熱唱が続く

◎加倉1区ふれあいサロン 3月4日

久しぶりに寒さも和らいだこの日、37名が参加。今回のメインは“遊びの知恵袋”と定評の佐藤憲克会長の提案で「コイン送りゲーム」です。コインを持った人が拳を縦に重ね、次の人がその下に両拳を重ねコインを渡していきます。もちろん渡したふりをして結構、最後の人



どちらが上手かな 渡したのか？振りをしているのか？

の下に両拳を重ねコインを渡していきます。もちろん渡したふりをして結構、最後の人

までこの動作を続け誰の手のどちらにあるか？というゲームです。いかに上手にわからないように渡すか？または振りをするかの演技がみどころ、見分ける方は手の動きを監視、表情を見ながら推測するのがコツ。途中で落としたり、バレバレのチームもあり大笑いのひと時でした。誕生会には本日生まれの人が二人いました。その一人遠藤千代子さん（80歳）は現役バリバリのグランド・ゴルファーです。昼食は有志7～8人が朝早くから作ってくれた本格的なちらし寿司を頂きました。

◎柏崎ふれあいサロン 3月5日

ブローチ作りをしました。先生は木崎アサ子さん（86歳）です。6cmぐらいの台座に“つまみかんざし”のような小物を飾り付けて真ん中に真珠玉を付け裏に安全ピンを取り付けければ完成です。取り付ける小物は風呂敷や端切れを使い色とりどりでカラフル。どの色を組み合わせっていくかがセンスの分かれ目。皆さん個性あるブローチを作り上げました。この台座や小物は木崎さんが15～6人分を全部手作り用意してくれたため、皆さんはボンドで貼り付けるだけで作ることが出来ました。全員満足。この後吉田正夫副会長から「最近当て逃げ等の交通事故が増えているので、自転車や歩行のときには充分気を付けるように」との注意を促す話等がありました。その後昼食となり世間話に花を咲かせ終了となりました。



出来上がった作品を身に着けて



先生の作品

◎真福寺ふれあいサロン 3月12日

サクラ開花日が話題になる季節なのに今日は冬に逆戻りしたような寒い日でしたが、皆さん元気に集まりました。中村房子民生委員のあいさつの後、持参した缶詰を使った料理を皆で試食、缶詰も使用法により料理の幅が広がる事で非常時などにも役立つことを実感しました。

さて、今日はケアハウス「しらさぎ」から小川、大橋、遠藤さんの3人の相談員をお招きして、「身体活動」についてお話しをしてもらいました。身体機能は“使えば発達し、使わなければ衰退する”という原則が実証されているそ

うです。ようするに体を動かすことがいかに大切かと言う事です。年齢に関係なくいつからでも遅くはなく効果が期待できるそうです。杖やシルバーカーなど介護用品をどんどん利用する事や家事・掃除でもただ動くのではなく、気持ちの上で“健康のために”と感じながら体を動かすことが重要だそうです。このあとタオルを使ったタオル体操、早口言葉、肩たたき体操等を行い、最後に本格的な土俵付の紙相撲対戦を行い勝負がつくたび喝采が上がりました。



タオルを使って グーと背をのぼして！



はっけよい のこったのこった

◎浮谷ふれあいサロン 3月30日

花曇りのこの日“仙波グランドゴルフ場”に集合した参加者は抽選で5人1組に。5組が8ホールを2ゲームで競技開始、日頃の練習成果を発揮すべく皆さん真剣勝負。パットがうまく転がり喜ぶ人、思わぬ方向に曲がってしまい悔しがる人、コートのあるこちらで悲喜こもごものうちゲームは進みました。用意された、たくさんの景品は誰の手に渡るか？楽しみは結果次第。優勝者はスコア66ホールインワン3を出した仙波茂雄さん。2位は吉田喜代さん、3位は向佐久雄さん、ブービー賞は石井俊男さんでした。昼食時には自慢話やら反省で盛りあげられました。ちなみに最高齢参加者は柴崎洋一さん（85歳）、スコア87ホールインワン2で13位でした。



参加者全員で㊤ 戦い終わってリラックス㊦



◎原町ふれあいサロン 3月31日

公民館の桜もほぼ満開になったこの日、市内大和田在住の安部克子さんを招いて大道芸「南京玉すだれ」と「オカリナ演奏」の会を開きました。“アさて、アさて、さては南京玉すだれ・・・”と独特のしゃべり方と軽快なリズムにのって竹製の専用すだれを自在に操り、釣竿や浮かぶ白帆、唐橋、国旗など次々と変化させていくたびに拍手喝采。最後には釣竿2本でハート型を作り大拍手で終了。このあとオカリナ演奏に移り曲に合わせてみんなで合唱、数曲春らしい歌を歌いました。尚、南京玉すだれと呼ばれていますが生粋の日本オリジナルの大道芸だそうです。



軽快な動きで次々と形を変えていき最後はハートの形に

最後には釣竿2本でハート型を作り大拍手で終了。このあとオカリナ演奏に移り曲に合わせてみんなで合唱、数曲春らしい歌を歌いました。尚、南京玉すだれと呼ばれていますが生粋の日本オリジナルの大道芸だそうです。

◎加倉3区ふれあいサロン 4月24日

季節の変わり目は体調を崩しやすいことから、「スタミナ料理を食べよう」という事でギョーザ作りを行いました。講師は松本晃副会長。小雨降るなか鈴木公一郎副会長と早くから食材を運び込みスタンバイOK。料理人は10名ほどのお母さん達。キャベツやニラの刻みの大きさやひき肉、ニンニク、ショウガなどのすりおろしの混ぜ方、調味料はオイスター、だしの素、黒こしょう、酢、醤油、酒など松本流の分量指導で練り上げた。この時点でもうスタミナつきそうな匂いが漂い食欲をそそる。このころには松本講師は“餃子店のおやじ”といった顔つき。市販の餃子の皮を使い講師の手本で包み方のコツなどを教えてもらいながら300個を作った。この後焼き方のコツも教えてもらいこんがり出来上がった餃子は次から次と30名ほどの参加者の口に運ばれ、あっという間に無くなった。みんな“おいしいネ”が合言葉のように各テーブルから聞こえ盛会のうちに終わるころには晴天になっていました。



いただきまーす



先生の作品

柏崎地区社会福祉協議会役員名簿

(平成28年4月現在)

理 事		実 行 役 員	
柏崎自治会長	森田 勲	会長(自治会長)	中村 金司
柏崎原自治会長	田中 泰之	副会長(自治会長)	田中 泰之
加倉第一自治会長	野呂 多美子	副会長(民生児童委員)	柿沼 千代子
加倉第二自治会長	阿津沢 清	会計(自治会長)	宇田川 博
加倉第三自治会長	宗像 明	会 計	金子 貴美子
谷下自治会長	杉崎 兼資	事 務 局 長	桑原 見知子
浮谷上自治会長	並木 迪之	事 務 局	丸山 禎
浮谷下自治会長	浅見 秀男	事 務 局	
横根上自治会長	宇田川 博	広報(民生児童委員)	森田 幸雄
横根下自治会長	宇田川 道夫	監事(民生児童委員)	中村 広子
浮谷市営住宅会長	佐藤 誠	監 事	尾崎 幸子
真福寺自治会長	中村 金司	地域福祉推進委員	
民生委員児童委員	柿沼 千代子	民生委員児童委員	尾嶋 孝夫
"	矢野 妙子	"	日下部 恵利子
"	森田 幸雄	"	加藤 和正
"	中村 房子	"	藤田 美由紀
主任児童委員	桑原 見知子	"	中村 広子
地 域 有 志	芝崎 洋一	"	小瀧 義朗
"	丸山 禎	"	志水 あさ子
"	加藤 俊雄	"	桑野 勇
体 育 振 興 会	岩井 清正	"	仙波 道男
"	吉田 道夫	体 育 振 興 会	廣瀬 尚子
柏陽中学校PTA	金子 貴美子	"	勝山 恵美
"	浜上 智子	"	尾崎 幸子
柏崎小学校PTA会長	小泉 真悟	"	塩沢 和夫
青 少 年 育 成	島根 信恵	"	岡田 年栄
		"	石橋 忠司
		"	赤沼 忠夫
		地 域 有 志	野口 静枝
		"	新井 弘子
		"	田子 迪子
		"	鈴木 美津子
		"	佐藤 壽枝
地域福祉コーディネーター	倉田 真由美	"	正木 政子

社協事務所

開所日時 月曜日～金曜日(土日祝祭日休み、臨時休有り)
10時～12時・13時～16時

TEL 048-797-2911 地域福祉コーディネーター 倉田 真由美